



2010
平成22年 Vol.52 2月号
如月

昭和51年7月15日 第三種郵便物承認
平成22年1月25日発行 (毎月1回25日発行)

平成22年 Vol.52 2010 2月号

<http://www.town.tsuwano.lg.jp>



1月3日に、津和野町体育館で平成22年津和野町成人式が挙行され、94名の新成人の門出を祝いました。

主な内容

- 下森町長新年のごあいさつ (p2~3)
- 津和野町選挙管理委員会委員の改選について (p3)
- 平成22年度津和野町成人式 (p4~7)
- 新春恒例 消防出初式 (p8)

平成22年1月25日発行 (第三種郵便物承認)

2010 Vol.52 広報
つわ

| | | おくやみ申しあけます | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|-----------|---------|
| | | （敬称略） | | | | | | | | | | | | お祝い申しあげます | |
| 益成 | 青木 | 坂本 | 吉松 | 石井 | 大野 | 水津 | 庄野 | 豊田 | 田中 | 大津 | 永安 | 石川 | 永安 | ◇12月届出分 | ◇12月届出分 |
| 壽昭 | 博 | 恵美子 | 正夫 | 信義 | ヲマ | ヤヤ子 | 清 | 政夫 | 豊久 | ユキ子 | 信亮 | ミヨ子 | 信亮 | ひのくま | ひのくま |
| ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | 谷 | 谷 |
| 31 | 31 | 28 | 28 | 23 | 21 | 20 | 20 | 17 | 14 | 11 | 12 | 7 | 3 | 斎藤 | 斎藤 |
| (森二) | (森四) | (奥ケ野) | (町田) | (田三穗) | (森二) | (左鎧西) | (星の里) | (日浦西) | (一ノ谷) | (東二) | (中座二) | (野地) | (堤田) | 紗菜な | 紗菜な |
| 68 | 74 | 85 | 95 | 88 | 94 | 98 | 79 | 99 | 85 | 88 | 96 | 82 | 84 | 想乃の | 想乃の |
| | | | | | | | | | | | | | | 立進 | 立進 |
| | | | | | | | | | | | | | | 瑞穂 | 瑞穂 |
| | | | | | | | | | | | | | | （鷲原一） | （鷲原一） |
| | | | | | | | | | | | | | | （西一） | （西一） |

お祝い申しあげます (敬称略)

■寄付のお礼

次の方からご寄贈をいただきました。
ありがとうございました。

匿名様
庄野誠様 (東京都)
尾崎健次様 (浜田市)

ふるさと納税として50万円
社会福祉事業へ
広報行政へ2万円

■住民基本台帳 (平成21年12月末現在)

| | | |
|-------------|--------------------------------|------------|
| 世帯数 3,731世帯 | 人口 8,897人 (男4,136人 女4,761人) | 出生 4 死亡 14 |
| | | 転入 17 転出 9 |

国内材、高級石材取扱専門/霊園、墓所企画開発
—各宗社寺御用商—
有限公司 森本石材
(0120) 55-7154
■津和野本店/寺田823-1 ■吉賀営業所/七日市907-3
TEL (0856) 72-1002代 TEL (0856) 78-2078

広報つわのに掲載する有料広告を募集しています。

- 1枠1号あたり 5千円 (町外: 8千円)
 - 2枠1号あたり 10千円 (町外: 16千円)
- 1枠の大きさは、縦が4.5cm、横が8.5cmになります。

広告の掲載を希望する月の前月末日までにお申し込みください。
詳しくは、ホームページをご覧になるか、情報企画課(74-0038)まで、お問い合わせください。

J A西いわみ旅行センター新装オープン記念旅行のご案内

平成22年1月12日 (火曜日) にオープン致しました。
★開港17周年を迎えた萩、石見空港を利用して東京、横浜、鎌倉へ出かけてみませんか! 参加者全員に3,000円の旅行券をプレゼント

旅行出発日: ★2泊3日 平成22年3月6日 (土曜日出発) 3月13日 (土曜日出発) ★1泊2日 平成22年3月10日 (水曜日出発)
募集人員: 各出発日共40名様 (各出発日共最少催行人員30名様) 利用航空会社: 全日空
利用予定ホテル: 愛宕山東急イン又同等クラス
旅行代金: 東京2泊3日 (お1人様) 2名1室利用59,800円税込 (申し込み金12,000円 旅行代金に充当致します)
旅行代金: 東京1泊2日 (お1人様) 2名1室利用49,800円税込 (申し込み金12,000円 旅行代金に充当致します)
食事: 2泊3日コース 朝2回 昼3回 夕1回 1泊2日コース 朝1回 昼2回 夕1回
★この旅行には添乗員が同行しあわせ致します。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認の上お申し込み下さい。

| 2泊3日スケジュール (2日目の夕食は各自にて) | 1泊2日スケジュール |
|--|---|
| ①萩石見空港_羽田空港_皇居～靖国遊就館～明治神宮 都内 (泊) 9:40 17:00 | ①萩石見空港_羽田空港_皇居～靖国遊就館～明治神宮 都内 (泊) 9:40 17:00 |
| ②ホテル 山下公園～赤レンガ～中華街～大仏～八幡宮 都内 (泊) 9:00 17:00 | ②ホテル 山下公園～中華街 羽田空港 大阪経由 萩石見空港 9:00 14:00 17:00 |
| ③ホテル 帝釈天～浅草～仲見世 羽田空港 大阪経由 萩石見空港 8:30 14:00 17:00 | ③ホテル 帝釈天～浅草～仲見世 羽田空港 大阪経由 萩石見空港 8:30 14:00 17:00 |
| 【旅行企画・実施】 「観光庁長官登録旅行業第939号」(社)日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員・旅行業公正取引協議会会員 (株)農協観光 浜田支店 住所: 浜田市田町1674 電話: 0855-22-1536 総合旅行業務取扱管理者 德田 勇人 | 【お問い合わせ・お申し込み】 「観光庁長官登録旅行業第939号」(株)農協観光代理業 島根県知事登録第9号 J A西いわみ旅行センター 住所: 益田市駅前町25-5 電話: 0856-22-8587 総合旅行業務取扱管理者 福原 恵美子 |

てまいりたいと考えております。町民の皆様の公平な目の前で、その費用対効果を分析する行政評価制度の構築に取り組んでまいりたいと考へております。

こうした取り組みを行なながら、地方分権時代に対応した機能的な行政組織となり、住民サービスをより効率的に行なうことができる仕組みづ

年頭にあたり どうかこの一年
町民の皆様を始めご家族の皆様にと
つて幸多多い年でありますよう心か
らご祈念申し上げ、新年のごあいさ
つとさせていただきます。

本年も、町民の皆様方の、より一層の温かく力強いご指導とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げる次第であります。

える課題は山積しておりますが、一歩一歩着実に取り組んでまいりたいと存じます。特に、先人の築いた町の歴史や豊富な自然環境を大切にして、そして町民の皆様の英知を結集して、夢と希望を持てる明るく住みよい町づくりに傾注してまいる所存でござ

そのためにはまず最初にわか町の財政再建を急がなければなりません。これまでのご努力により実質公債費比率等、わが町の財政の状況を表す指標は改善の方向に向き始めておりますが、まだまだ警戒するべき水準にあります。良好な財政状況になるよう更なる改善に向け取り組んでまいりたいと思います。

町民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新春をお迎えになられたこととお喜びを申し上げますとともに、新しい年が、津和野町年となりますよう心から願う次第であります。

昨年は、津和野町長選挙におきまして、町民の皆様の力強いご支援と



津和野町長
下森 博之

新年のごあいさつ

つてみると、最も印象に残る出来事として、医療法人橘井堂の開設による新しい医療体制がスタートした

ご支援をいただきますようよろしく
お願ひいたします。

津和野町選挙管理委員会委員の改選について

津和野町議会による選挙により、平成21年12月19日付けをもって、次のとおり町選挙管理委員会委員が改選されました。なお、委員長には、委員の互選により石川喜巳さんが就任しました。

同じく委員中に欠員が生じた場合、委員に補充される補充員についても次のとおり改選されました。

(敬称略)

| 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 |
|---------|------|--------|------|
| 委員長 | 石川喜巳 | 補充員(1) | 河野昇 |
| 委員長職務代理 | 山下淳 | 補充員(2) | 登米茂行 |
| 委員 | 大羽博 | 補充員(3) | 下森保 |
| 委員 | 平野政子 | 補充員(4) | 森元眞 |

つてみますと、最も印象に残る出来事として、医療法人橋井堂の開設による新しい医療体制がスタートしたことがあげられます。国の医療政策機関は厳しい経営状況に追い込まれた訳ですが、様々な糺余曲折を経ながらも、関係者によるご尽力のもと、津和野共存病院、日原診療所、老人保健施設せせらぎ、介護訪問ステーションせきせいなど、わが町の医療体制が維持されたことは喜ばしいことあります。ただ、医師の不足、看護師の不足は依然として深刻な状況が続いておりまして、現在、院長先生をはじめとする医師並びに看護師、そしてスタッフの皆様の献身的なお働きにより医療体制が支えられている状況にあります。わが町の医療存続に対する尊いお志に深く感謝をするとともに、早急に医師並びに看護師の確保を実現しなければなりません。どうか町民の皆様方におかげましては、深いご理解を頂きますとともに、地域医療を町全体で維持し育していくべく、他の医療関係者をはじめ広く連携を深め取り組んでまいりますので、今後とも

ご支援をいただきますようよろしく
お願いたします。

その他の出来事としては、江戸時代の主要七街道の一つ、京都から日本海側を通り山口に至る山陰道の徳城峠越、野坂峠越が2月、国の史跡に指定されました。農業関係では、津和野産の里芋や栗が関東圏を中心とし、新津和野産品のブランド化につながる新たな動きが出始めしており、明るい話題がありました。

さて、年改まつた本年は、果たしてどのような年になるのでしょうか。国の動きを通して認めている最も重要なものとして、地方分権がこれら確実に推進されていくということがあげられます。地方分権は、全国のそれぞれの地方、自治体に対して自らの町の実情に応じたまちづくりができるよう、決定権とその財源が認められるものであります。そこにはこれまでの中央集権時代のシステムから完全に脱却し、それぞれの自治体が自らの事業に責任を持たなければならぬ、自治自立の精神が強く求められます。



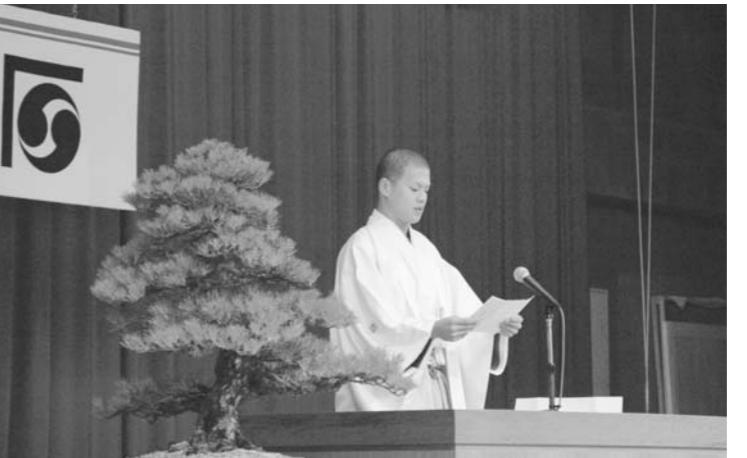
答辞では、新成人を代表して、式典後は茶話会で記念撮影を行いました。

新春の3日、恒例の成人式が津和野体育館で行われ、新成人の門出を祝いました。

今年は、平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方で、昨年よりも6名少ない94名（男性52名・女性42名）が成人を迎えるうち65名が出席しました。

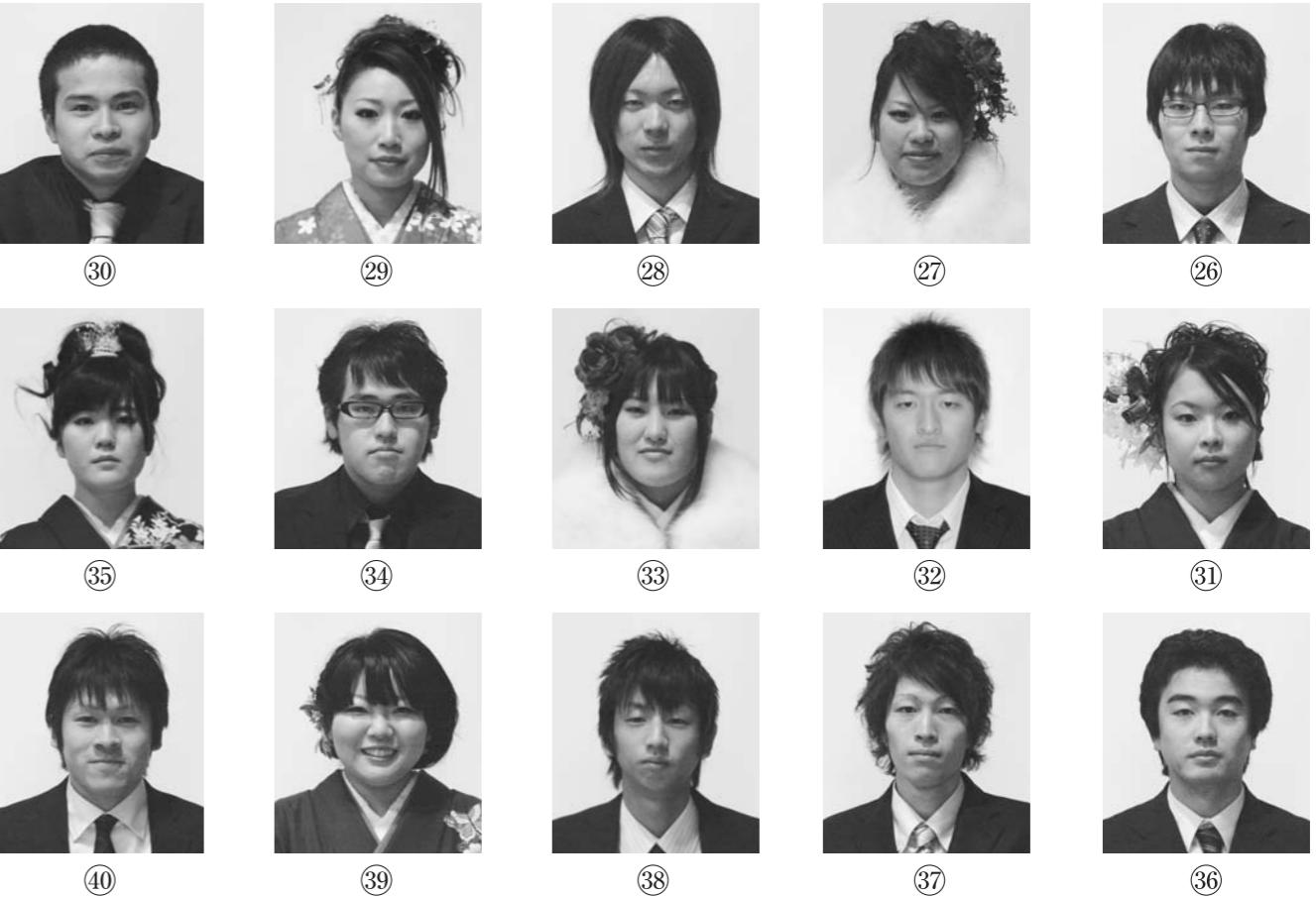
式典では、新成人の大庭健太郎さんの発声で町民憲章を全員で唱え、ふるさと津和野に誇りを持つて、地域づくりやまちづくりに貢献できる社会人となることを誓い合いました。次に下森町長が、新成人への式辞の中で、「進行する津和野町の少子高齢化を防ぐために、1人でも多くの若い皆さんに定住していただきことが重要です」と述べ、新成人へふるさとへの定住を呼びかけていました。また、来賓としてご臨席いただいた中村芳信島根県議会議員と後山幸次津和野町議会議長から励ましの言葉を贈られました。続いて下森町長から斎藤咲希さんに記念品が贈られ、かたい握手をかわされました。

答辞では、新成人を代表して永田達哉さんが壇上に上がり「津和野町の生んだ幾多の先輩に恥じることのないよう、これから的人生を一步一歩力強く歩み、立派な社会人となるよ



成 人 者 名 簿

《敬称略》



よ や む み ま

⑥④ ⑥③ ⑤② ⑥① ⑥⑩ ⑤⑨ ⑤⑧ ⑤⑦ ⑤⑥ ⑤⑤ ⑤④ ⑤③ ⑤②
吉 永 山 本 山 本 田 田 上 木 嶺 宅 宅 三 浦 前 岡 成 村
永 展 美 彩 健 裕 舞 有 逸 数 步 智 将 ひろこ 壮 洋 千 裕
祐 子 加 加 太 介 美 紀 人 馬 子 子 平 貴 里 子
(北) (和) (本) (青) (森) (野) (寺) (鷺) (北) (小) (本) (三) (左) (下)
(二) (田) (町) (原) (四) (地) (上) (原) (下) (中) (座) (町) (鷺) (原) (北) (瀬) (市) (瀬) (千) (原)

94名の新成人の皆様
おめでとうございます。

ふ ひ は に な と て

⑤① ⑤⑩ ⑤⑨ ⑤④ ⑤⑧ ⑤⑦ ⑤⑥ ⑤⑤ ⑤④ ⑤③ ⑤② ⑤① ⑤⑩ ⑤⑨ ⑤⑧ ⑤⑦ ⑤⑥ ⑤⑤ ⑤④ ⑤③ ⑤② ⑤①
藤 井 僚 平 合 藤 井 僚 平 藤 井 僚 广 廣 東 嶋 西 林 本 山 村 村 嶺 嶺 田 田 島 嶋 田 田 戸
藤 井 僚 平 合 藤 井 僚 平 藤 井 僚 广 廣 東 嶋 原 嶋 原 本 本 山 村 村 嶺 嶺 田 田 島 嶋 田 田 戸
百 華 明 慧 子 藤 井 僚 广 廣 東 嶋 岩 嶋 岩 本 本 山 村 村 嶺 嶺 田 田 島 嶋 田 田 戸
僚 百 華 明 佑 達 佑 直 健 晴 拓 怜 友 彩 達 元 孝 俊 秀 裕 研 一
平 合 慧 子 藤 井 僚 广 廣 東 嶋 岩 嶋 岩 本 本 山 村 村 嶺 嶺 田 田 島 嶋 田 田 戸
(堤) (高) (木) (高) (下) (組) (東) (岩) (北) (春) (添) (森) (青) (森) (東) (北) (春) (添)
(田) (野) (ノ) (野) (瀬) (原) (瀬) (瀬) (瀬) (田) (瀬) (原) (原) (原) (谷) (森) (原) (森) (原) (谷) (森) (原) (森) (原) (谷)

北陽電気工事株式会社より防犯灯寄贈



式会社よりLED防犯灯3基
が本町に寄贈され、津和野出
張所所長の柳井さんから下森
町長に目録が手渡されました。
この防犯灯は、安全・安心
なまちづくりのために活用し
てまいります。

十七会が島根県知事賞を受賞



鹿谷地区で健康づくり活動に取り組む十七会（となかい）が11月20日、平成21年島根県健康づくりグループ表彰で島根県知事表彰を受賞しました。鹿谷地区では昭和62年から1人暮らしの人が増え、高齢化の状況にありました。そこで「みんなで元気に鹿谷地区で暮らそう」を合言葉に、自治会を中心に地域ぐるみの健康づくり活動を始め、食事会や健康教室を通して生活習慣を見直し、活動目標を決めて生活改善に取り組みました。現在も、なるべく集いを開催し、みんなで声かけを心がけ、交流を深めています。

いい一日は、朝ごはんから！

朝ごはんで勉強や仕事の活力を

「食」は「いのち」を支える源であり、一日たりとも欠かすことのできない生活の基本です。朝ごはんを食べないと、体温が低いままで、あくびが出たり、眠くなったりして集中力が出ません。活力ある一日を過ごすためには、日本の気候風土に適した米を中心に農産物、畜産物、水産物等多様な副食から構成され、栄養バランスに優れた「日本型食生活」を意識した朝ごはんをお勧めします。

今、日本の食料自給率は41%（平成20年度）と先進国では最も低い数値となっており、日本の食料の約6割が外国からの食料輸入でまかなわれています。食料自給率低下の要因の一つに、お米の消費が減っていることがあります。

このため、農林水産省では「めざましゴヘンキャンペーン」として、米の消費拡大を核とした地産地消による

このため、農林水産省では「めさましこはんキャンペーン」として、木の消費拡大を核とした地産地消による朝ごはんを推進しています。

**気持ちよく健やかな一日をスタートするためにも、
朝ごはんを食べましょう！**



朝9時までに食べる→1日シャキッ! めざましこはん

中国四国農政局島根農政事務所地域第一課 (0855-22-0980)

平成22年の新春を飾る消防出初め式が
1月10日、日原中学校校庭で行われました。
津和野町消防団の澄川照一団長ら関係者
立会いのもと、消防団員の勇壮な行進や
高津川への一斉放水などが行われました。
なお、同日行われた感謝状贈呈者や表
彰受賞者は次のとおりです。（敬称略）



新春恒例 消防出初式

【感謝状贈呈】

| | | |
|--------------------------|-------------------|--------------------|
| ■一般功勞 | | 水津博夫（左鑑） |
| ■表彰披露 | | |
| 消防府長官表彰 | 永年勤続功劳章 | 領家英夫（津①）・竹内保章（日⑥） |
| 日本消防協会長表彰 | 精績章 竹内保章（日⑥） | 島根県知事表彰 |
| 勤続章 | 沖野幸夫（日③）・山本博照（津①） | 滝元三郎（津②）・村上浩二（日①） |
| 勤続章 | 永田眞澄（津①）・板垣哲夫（津③） | 溝部慶一（津①）・山崎一夫（日⑤） |
| 勤続章 | 大羽仁（津②） | 村上勝志（津④） |
| 島根県知事表彰 | 島根県知事表彰 | 島根県消防協会長表彰 |
| 永年勤続功劳章 | 滝元三郎（津②）・村上浩二（日①） | 滝元三郎（津②）・村上浩二（日①） |
| 功績章 | 沖野幸夫（日③）・齋藤和巳（津④） | 溝部慶一（津①）・山崎一夫（日⑤） |
| 功績章 | 齊藤盛男（津④） | 村上勝志（津④） |
| 表彰章 | 田中聖司（日⑥）・桑原政則（津④） | 島根県消防協会長表彰 |
| 勤続賞 | 芝田剛（日②）・新田好正（日③） | 津和野町消防団長表彰 |
| 和田善典（津②）・内谷建二（津③） | 斎藤盛男（津④） | 10年勤続章 |
| 水津勝志（日③）・加部敏喜（日⑥） | 田中聖司（日⑥）・桑原政則（津④） | 前田宏（日②）・楠 寛（津②） |
| 田村啓二（津③）・石川昌槌（津④） | 芝田剛（日②）・新田好正（日③） | 倉益正光（津②）・谷口 寛（津③） |
| 三東康佳（津③）・山本博之（日③） | 和田善典（津②）・内谷建二（津③） | 渡邊正敏（津④）・藤井誉志（日③） |
| 水津恒（日⑤）・村上政己（日⑤） | 水津勝志（日③）・加部敏喜（日⑥） | 岡田克也（日④）・村上久富（日⑤） |
| ・ | ・ | 竹内和善（日⑥） |
| ・ | ・ | 5年勤続章 |
| ・ | ・ | 加部紀子（本部）・湯浅典子（本部） |
| ・ | ・ | 潮 春光（津①）・大庭和博（日⑤） |
| ・ | ・ | 团长特別表彰 |
| ◇第19回全国女性消防操法大会出場 | | |
| ・ | ・ | 村元和子（本部）・日浦美津枝（本部） |
| ・ | ・ | 立花裕美子（本部）・中野千秋（本部） |
| ・ | ・ | 永安美保（本部）・田村洋子（本部） |
| ・ | ・ | 加部典子（本部） |

出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方にお願い

厚生労働省では毎年人口動態調査を実施しています。この調査は標記届書をもとに、出生や死亡の状況等を調べるものですが、国勢調査の行われる年には人口動態職業・産業調査も実施しております。このため、届書に職業の記入もお願いすることとしており、死亡届には併せて産業の記入もお願いしています。

平成22年度は国勢調査の年であることから、届出をされる方々にはご面倒をおかけしますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、この調査結果は今後の厚生労働行政の基礎資料として活用いたします。

【調査期間】平成22年4月1日から平成23年3月31日
【調査対象者】出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方々

お問い合わせ 税務住民課住民係 (74-0059)

**障害のある方へ
各種手当をご案内します！**

**【お問い合わせ】
福祉事務所 72-0673**

特別障害者手当・障害児福祉手当

特別障害者手当・障害児福祉手当在宅で重度の障害があり、日常生活において常時介護を必要とする人に、次のような制度があります。

| 手 当 | 支 給 | 内 容 |
|---------|--|---|
| | | 支給額支給制限 |
| 特別障害者手当 | 20歳以上で、著しく重度の障害をもち、日常生活で常時介護を必要とする人に支給 | 月額26,440円 支給月 2月・5月・8月・11月 所得制限があります。 対象者が施設入所又は3ヶ月以上継続して病院、施設に入院、入所している場合は支給されません。 |
| 障害児福祉手当 | 20歳未満で、重度の障害をもち、日常生活で常時介護を必要とする人に支給。 | 月額14,380円 支給月 2月・5月・8月・11月 所得制限があります。 対象児童が施設入所している時は支給されません。 |

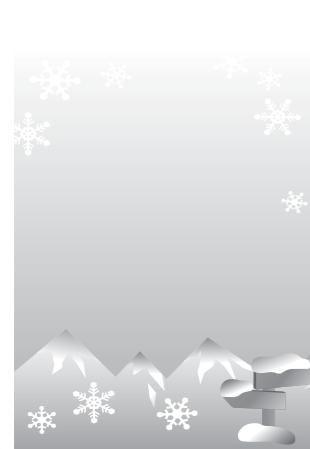
所得制限がありますので、本人の年金受給額のわかるもの、また扶養義務者が町外におられる場合は、扶養義務者の収入がわかる書類、診断書が必要です。（所得状況調査毎年8月実施）

特別児童扶養手当

20歳未満の下記の対象障害児を監護・養育している父母又は養育者に支給されます。

| 手当等級 | 対象障害児 | 手当支給額 | 支給制限 |
|------|-----------------------------|----------------------------|---|
| 1級 | 概ね身体障害者手帳1.2級又は、療育手帳Aをもつ障害児 | 月額50,750円 支給月 4月・8月・11月 | 所得制限があります。 対象児童が施設に入所している場合や、対象児童が障害を事由とする年金を受給している場合は支給されません。 |
| 2級 | 概ね身体障害者手帳3.4級又は、療育手帳Bをもつ障害児 | 月額33,800円 支給月 4月・8月・11月 | |

その他、診断書により上記と同程度以上の障害があると認められた児童（心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、血液などの内部疾患）を監護・養育している父母又は養育者にも支給します。（所得状況調査毎年9月実施）



| Library | | 今月の新刊図書 | | (津和野図書館)※月末休館日は2月26日(金)です。 | |
|-------------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|
| 「美智子さまのお着物」 (朝日新聞社) | 「遠かなる水の音」 (文藝春秋) | 「岩盤を穿つ」 村山 誠著 | 「活動家湯浅誠の仕事」 湯浅 次郎著 | 「オニア」上・下 大島 裕著 | 「狭さをいかす庭づくり」 小川 紗著 |
| 「ハッピー・リタイアメント」 (集英社) | 「信長と信忠」 (幻冬舎) | 「筆談ホステス」 浅田 鈴木輝一郎著 | 「神様のカルテ」 柳 齋藤 健治著 | 「ファミリーザリー」 夏川 神山 健治著 | 「東のエデン」 神山 健治著 |
| 「美里著」 (朝日新聞社) | 「(文藝春秋) | 「(講談社) | 「(光文社) | 「(日本放送出版社) | 「(小学館) |
| | | | | | 「(メティア) ファクトリー」 |

国民年金は、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重い障害が残つたりしたときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度で、国が責任をもつて運営しています。

◆加入手続き

日本国内にお住まいの20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

◆義務と権利

学生や自営業者などの第一号被保険者となる方は、お住まいの市区町村役場で直接、手続きをしてください。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方のご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。年金を受け取ることができないことや、不慮の事故等により障害が残つてしまつた場合に障害基礎年金を受けることができなくなることを防止するための制度です。

そのほかに、経済的な理由等により保険料の納付が困難な方のために、「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」があります。

申請手続きなど詳しくは、お住まいの市区町村役場、または最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

**●新成人のみなさん
忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう**

**【お問い合わせ】
浜田年金事務所 0855-22-0673
健康保険課 72-0651**

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となつていると、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

サラリーマンや公務員の第二号被保険者の方や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険者は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となつていると、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

「難病に対する理解を深める講座」のお知らせ

難病は、原因が不明で治療方法も確立しておらず、かつ、生活面で長期にわたって支障が生じる疾患です。難病患者さんが在宅生活を送る上では、地域の理解と協力が不可欠です。声かけや見守り、外出など社会参加時のちょっとした手助けが難病患者さんの療養生活の支援につながります。

地域の方の理解を深めていただくために講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

関心のある方ならどなたでも受講できます。参加希望の方は電話でお申し込みください。

1 開催時期及び内容

| 回数 | 開催日 | 時 間 | 内 容 |
|----|---------|-------------|------------------------|
| 1 | 2/26(金) | 14:00~16:00 | ・神経難病について ・難病対策について |
| 2 | 3/2(火) | 13:30~15:30 | ・難病と就労について |
| 3 | 3/5(月) | 13:30~15:30 | ・難病ボランティアについて |

**2 お申し込み・お問い合わせ：島根県益田保健所 医事・難病支援グループ
電話 0856(31)9549**

*お申し込みの時は、御希望の講座、氏名、住所、電話番号を確認させていただきます。

3 申込期限：平成22年2月22日(月)

医 療**【津和野共存病院 72-0660】**

- ◆月曜日／整形外科(午前)
小児科予防接種・乳児検診(午後/予約制)
- ◆火曜日／外科・産婦人科(午前)
- ◆水曜日／小児科予防接種・乳児検診(午後/予約制)
- ◆木曜日／外科・産婦人科(午前)
- ◆金曜日／整形外科(午前/午後)耳鼻咽喉科(午後)
小児科予防接種・乳児検診(午後/予約制)
- ※内科:月～金曜日(午前)
※小児科:予防接種・乳児検診は13時より開始です。
※婦人科:4月から月・水・金曜日の診療はなくなりました。
木曜日前の教授診療は今までどおりです。(月1回)

【日原診療所 74-0121】

- ◆月曜日／内科(午前/午後)
- ◆火曜日／内科(午前/午後)
外科(8時30分～9時30分／第1・3・5火曜日)
※受付は9時まで
- ◆水曜日／内科(午前)消化器内科検査のみ(午前)
- ◆木曜日／内科(午前)
- ◆金曜日／内科(午前/午後)
- ◆土曜日／内科(午前)※毎週診療あり
泌尿器科(午前/第1・3・5土曜日)
※泌尿器科の予約は74-0121まで
※水曜日・土曜日は、午前のみです。
※診療日程は、変更する場合があります。

【和崎医院 72-0025】

- ◆水曜日／高脂血症・動脈硬化専門外来
(日本循環器学会専門医)／予約制
- ◆木曜日／肝臓病専門外来
(日本肝臓学会専門医)／予約制
※当院では、苦痛の少ない鼻からの胃カメラを行っています。
※リウマチ・膠原病専門外来(専門医)を行っています。
※土曜日午後は診療しています。(14時から17時まで)

【つわづき医院 72-3500】

- ◆火曜日／ペインクリニック 15:00～18:00
- ◆木曜日／ペインクリニック 9:00～12:30
※帯状疱疹後の疼痛や慢性の痛みでお悩みの方はご相談ください。通常の診療も行います。
※インフルエンザ予防接種(新型・季節型)予約受け付けます。

手話コミュニケーション

聴覚に障害のある人がお話を聞く(見る)とき、手話だけでなく、口の形や顔の表情などを見て、話の内容を読み取っています。しっかり相手を見て、目と目を合わせて伝えましょう。

【月曜日】

指先をつけた親指と人差し指を開きながら下におろす。

**【火曜日】**①人差し指で唇を指差し、右へ引く。
②指を少し曲げて立て、半回転しながら上げる。**相 談****【明るい生活相談】**

2月 5日(金) 日原山村開発センター 9:30～14:30
2月19日(金) 日原山村開発センター 9:30～14:30

【無料人権相談】

2月 5日(金) 山村開発センター 9:30～14:30
2月10日(水) 津和野町民センター 9:00～12:00
2月19日(金) 山村開発センター 9:30～14:30

【無料行政相談】

2月 5日(金) 日原山村開発センター 9:30～14:30

【手話生活相談】

2月10日(水) 役場本庁舎 13:30～16:00
2月24日(水) 役場本庁舎 13:30～16:00

【年金相談】

2月23日(火) 益田市民学習センター 10:00～16:00

【心配ごと相談】

2月12日(金) 津和野町福祉センター 10:00～12:00
2月26日(金) 津和野町福祉センター 10:00～12:00
☆地区心配ごと相談

木 部…2月 1日(月) 木部公民館 9:00～11:30
津和野…2月 3日(水) 津和野町福祉センター
13:30～15:00
畠 迫…2月10日(水) 畠迫公民館 9:00～11:00
小 川…2月12日(金) 小川公民館 13:30～16:00

【無料法律相談(要予約)】

2月19日(金) 津和野町保健福祉センター やまびこ
13:00～16:00

※津和野町社会福祉協議会(72-1494)へご予約ください。

【交通事故相談及び巡回相談】

○交通事故相談所浜田支所
・開設日 毎週火・水・金曜日および第1・2・3月曜日
・時 間 9:00～12:00, 13:00～16:00

○交通事故巡回相談

2月25日(木) 益田市役所 9:00～15:00
※島根県交通事故相談所浜田支所(0855-29-5563)
へご予約ください。

【育児相談】

2月10日(水)
青原保育園内子育て支援センター 10:30～11:30
2月23日(火)
直地児童館内子育て支援センター 10:30～11:30
※乳幼児の育児に関する相談、計測などを行います。

【健康相談】

2月 1日(月) 役場本庁舎 9:00～17:00
2月19日(金) 役場本庁舎 9:00～17:00

【心の悩み相談】

心に悩みや、心の病気・障害をお持ちのご本人・ご家族を対象に生活相談を実施します。相談された内容や個人情報は固く守られますので、お気軽にお越しください。

2月19日(金)

日原保健福祉センター やまびこ 10:00～15:00
※福祉事務所(72-0673)か益田市障害者福祉センターあゆみの里(31-5100)へご予約ください。

【益田地区広域市町村圏事務組合消防吏員二次募集】

- 職 種：消防吏員
- 採用予定人員：2名
- 受験資格

昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人(性別・学歴は不問)。

○要 件

- ①矯正視力0.7以上かつ一眼でそれぞれ0.3以上あり、色彩識別ができる、聴力が正常であること。
- ②日本国籍を有すること。

○受験申込み

消防本部、消防分遣所、広域圏内市町村役場、益田公共職業安定所及び広域圏内各高校にある受験申込書に必要事項を記入し、消防本部(総務課)に持参または郵送してください。

○受付期間

平成22年1月5日(火)～平成22年2月5日(金)
(当日必着)

○第一次試験

平成22年2月21日(日)
合格発表：2月下旬予定

試験内容：別途募集要項により実施します。

○第二次試験

平成22年3月初旬予定(第一次試験合格者のみ通知)
試験内容：別途募集要項により実施します。

○お問い合わせ

〒698-0027 益田市あけぼの東町8-6
益田広域消防本部 総務課
電話：0856-31-0119(代表)
0856-31-0220(総務課直通)

**募 集****【デイジー編集ボランティア養成講習会】受講生募集】****○内 容**

視覚障害の方が利用する録音図書の音声データをパソコンを使用して編集し、デイジー図書をつくります。

○対象者

視覚障害者の福祉に意欲がある65歳未満の方で、現在パソコンを使用している方。また、講習会終了後に継続して活動が続けられる方。

○日 時 (全3回)

平成22年2月10日(水) 13:30～15:30
12日(金) 10:00～15:00
13日(土) 10:00～15:00

○会 場

いわみーる(島根県西部総合福祉センター)
パソコン研修室4F
浜田市野原町1826-1(電話：0855-24-9330)

○講 師

島根県西部視聴覚障害者情報センター 職員

○受講料

無 料

○申込み

島根県西部視聴覚障害者情報センター(いわみーる内)
〒699-0016 浜田市野原町1826-1
電話：0855-24-9334 FAX：0855-24-9335

○申込み締め切り

平成22年2月9日(火) ※当日会場でも受け付けます。

**文 化 コ ー ナ ー****森鷗外記念館**

開館時間 9:00～17:00

【企画展】

10月1日(木)～平成22年2月1日(月)
『鷗外の墨蹟』

桑原史成写真美術館

開館時間 9:00～17:00

【企画展】

『アフガニスタン～冷戦に翻弄された30年～』
平成21年12月18日～
平成22年3月16日

安野光雅美術館

開館時間 9:00～17:00

【冬期展】

平成21年12月11日～平成22年3月10日
(休館日 平成21年12月29～31日)

○第1展示室

「安野光雅・旅の絵本シリーズ第7弾～新作『旅の絵本VII(中国編)～』
「もりのえほん」
「日本憧憬」IV

○第2展示室

「もりのえほん」
「空想の絵本」IV

道の駅津和野温泉なごみの里

2月の定休日(あさぎりの湯)
4日、18日、25日の各木曜日

【各種イベント等のご案内】

2月7日(日)、21日(日)は石見神楽公演を行います。
2月10日(水)、24日(水)は季節の湯(橙)を露天風呂でお楽しみいただけます。

*お問い合わせ
道の駅津和野温泉なごみの里
(72-4122)

確定申告はお早めに

平成21年分

所得税 の申告と納税は **平成22年3月15日(月)****消費税・地方消費税
(個人事業者)** の申告と納税は **平成22年3月31日(水)****贈与税** の申告と納税は **平成22年3月15日(月)** までです。

納税には、安心、便利な口座振替をご利用ください。

[口座振替をご利用の場合の振替日：**所得税** 4月22日(木)、**消費税・地方消費税** 4月27日(火)]

◆ 申告書の提出はお早めに

税務署では、申告書の自書作成と早期提出を推進しております。

ご自分の申告書は、ご自分で正しく作成し、早めに提出していただくようお願いします。

申告期限を過ぎると加算税や延滞税がかかる場合があります。

◆ e-Tax(国税電子申告・納税システム)について

インターネットを利用して、国税に関する申告や納税ができる便利なシステムです。

e-Taxを利用して所得税の確定申告をする場合には、

① 最高5,000円の税額控除を受けることができます

平成21年分の所得税の確定申告を本人の電子署名及び電子証明書を付して、申告期限内にe-Taxで行う場合、所得税額から最高5,000円の控除を受けることができます（平成19年分又は平成20年分の確定申告でこの控除の適用を受けた方は、受けられません。）。

② 添付書類の提出又は提示を省略できます

所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、源泉徴収票や医療費の領収書等は、その記載内容を入力して送信することにより、書類の提出又は提示を省略することができます（確定申告期限から3年間、書類の提出又は提示を求められることがあります。）。

③ 還付金を早く受け取ることができます

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています（3週間程度に短縮）。

④ 24時間いつでも利用可能（所得税の確定申告期間中に限ります。）

なお、ご利用に際しては、開始届出書の提出、電子証明書の取得（手数料が必要です。）、ICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。

詳しい情報はe-Taxホームページへ イータックス で検索

◆ 国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」について

画面の案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができます。

作成した確定申告書等データはe-Taxでデータ送信又は確定申告書等を印刷して税務署へ提出することができます。



詳しい情報は国税庁ホームページへ 国税庁 で検索

問い合わせ先：益田税務署 TEL(0856)22-0444

！ご案内

【島根いのちの電話公開講座】

大田市以西の人口214,000人のうち、自殺で亡くなつた方が68人おられます。自殺者のまわりには「死にたい」と思うほどに苦悩されている方が、その10倍はあるといわれています。

自殺者は当人の問題だけではなく、歪んだ社会が作り出した被害者です。自殺者を無くす運動は、即、誰もが楽しく住みやすい世の中を作ることにほかなりません。

あなたが、今すぐできる運動があります。講演会に参加し、一緒に考えてみませんか。

○日時

平成22年2月6日(土) 14:00～15:30

○場所：島根県浜田合同庁舎(浜田市片庭町254)

○参加費：無料

○講演

「自殺予防といのちの電話

～いま、私たちができること～」

講師：社会福祉法人 島根いのちの電話 理事長
八雲病院 院長 角南 譲

○お問い合わせ

島根いのちの電話事務局

電話：0852-32-5985(月～金、9時～17時)

【難病専門相談(消化器内科)のお知らせ】

血便、下痢の状態を繰り返し、腹痛、発熱、貧血、体重減少、体がだるいなどの不調が続き、受診しても原因が分からず不安な方、また難病(潰瘍性大腸炎、クロhn病等)と診断されているが、療養生活や食事をどうしたらよいか悩んでいる等患者さんや家族の方を対象に専門医による相談日を開設します。

○開催時期

平成22年2月25日(木) 13:00～15:00

○開催場所：益田保健所

○内容：専門相談(個別相談)

消化器内科医 石原俊治(島根大学医学部附属病院)

○相談方法：予約制としますので下記の連絡先まで電話でお申し込み下さい。

島根県益田保健所 医事・難病支援グループ

電話0856-31-9549

【「しまね企業ガイダンス(春期)」開催のお知らせ】

県内企業の採用担当者が、会社概要や採用計画などの情報を提供する企業説明会を開催します。

○日時

・松江会場：くにびきメッセ(松江市学園南1丁目2-1)

平成22年2月27日(土)

11:00～12:00 就職活動支援セミナー

13:00～13:50 プレゼンテーション

14:00～17:00 個別企業説明会

・浜田会場：いわみーる(浜田市野原町1826-1)

13:00～13:50 プレゼンテーション

14:00～16:00 個別企業説明会

○対象者

2011年3月卒業予定の大学、短大、高等専門学校、専修学校の学生及びその保護者の方

○参加企業

1月下旬ごろから「ジョブカフェしまね」のホームページに順次掲載します。

<http://www.jobcafe-shimane.jp/>

○お問い合わせ

ジョブカフェしまね

電話：0852-28-0691

【平成22年4月から肝臓機能障害による身体障害者手帳が交付されます】

○対象者

認定基準に該当する肝機能障害のある方。

肝臓移植を受け、抗免疫療法を実施している方。

○認定基準

主として肝臓機能障害の重症度分類であるChild-Pugh分類によって判定。ただし、診断前の6ヶ月間にアルコールを摂取している方等は対象とはなりません。

※Child-pugh分類

肝性脳症、腹水、血清アルブミン値、プロトロンビン時間、血清総ピリルピン値によって肝臓機能障害の重症度を評価します。

○手続き

申請書、診断書、写真(たて4cm×よこ3cm)を、健康保険課に提出してください。

※診断書は、身体障害者手帳指定医が作成したものに限りません。

○お問い合わせ

健康保険課(電話：72-0651)

島根県立心と体の相談センター(電話：0852-32-5908)

健(検)診・予防接種

【乳児検診】

2月9日(火) 津和野町民センター 13:00～13:30 受付

対象者：H21.4.12～H21.10.9生まれの子

△対象者には通知いたしますが、対象となっているのに通知の来ない場合は役場の健康保険課(72-0651)までお問い合わせください。

【幼児健診の日程変更のお知らせ】

医師の都合により、下記のように変更になりました。

対象になっておられる方には、2月中旬にご案内を送付します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

変更前

平成22年3月18日(木)

保健福祉センター『やまびこ』

変更後

平成22年3月15日(月)

保健福祉センター『やまびこ』